

【2019年度活動報告 No.4】

ブラカンの小さな心に光あれ

こんにちは。

正会員メンバーのイトウです。

8月18日、私と娘、私の甥と姪、理事長の箕輪さん、理事の長谷川さん、有志の方達と一緒に、マニラ首都圏の北に位置するブラカン州の孤児院を訪問し、ボランティア活動を行ってきました。

午前には州都マロロス市マティンボのバハイ・カリंगाを訪問しました。

この施設では5歳から17歳の子供達25人が暮らしていました。

子供達にお菓子を配布した後、訪問前に市場に行って調達した食材を使用して、和風の焼きそばや唐揚げを作ってご馳走しました。



次ページへ続く >

午後はギギント市のベサニーハウス・サントニーノ孤児院を訪問しました。
この施設では3歳から18歳の子供達60人が暮らしていました。
ここでは孤児院の子供達の撮影はNGとのことで、子供達との記念撮影はできませんでしたが、午前の孤児院訪問と同じように、夕食として焼きそばと唐揚げを作ってご馳走しました。

